

アートを創る者、観る者
——すべての価値観を変えた。

©Keith Schwarzwald



BEAUTIFUL LOSERS

ビューティフル・ルーザーズ

監督:アーロン・ローズ/音楽:マニー・マーク/出演アーティスト:トーマス・キャンベル、マーク・ゴンザレス、ジョー・ジャクソン、クリス・ジョンソン、マーガレット・キルガレン、ハーモニー・コリン、ジェフ・マクフェトリッジ、バリー・マギー、マイク・ミルズ、エド・テンブルトン、スティーヴン・パワーズ、シェパード・フェアリー 他/提供:アスミック・エース エンタテインメント、ファントム・フィルム/配給:ファントム・フィルム/beautiful-losers.jp

MAKE SOMETHING FROM NOTHING

● 公衆電話BOXで落書きする時も、ギャラリーで書いてる時も、僕には同じ。どちらも影響しあってる。

● 子供の頃は誰だって絵を描いたり物を創ったりする。
でも大人になるとその楽しさを忘れてしまうんだ。幸い僕は今も続けてる。

● アーティストは自分のために創るけれど、それを見る人が何かを感じて喜んでくれるから、続けられるの。

● プレイし続けるか降りるか。街中に自分の作品が貼られるプレッシャーは想像を絶する。



● 自分の力を信じてる。自分を表現できるのは他に誰もいないから。

● みんなと一緒に何かを創っていて、不思議なつながりが生まれていた。
たぶん、人生においてとても有意義な日々だった。

● “プロのアーティスト”と言うけど、ヘンな言葉だ。アートのプロなんて。

● “アレジド・ギャラリー”は、まるでイギー・ポップやルー・リードやウォーホールがいるような世界だった。

● 役に立たない、価値を失ったものに惹かれるんだ。

夏休みロードショー!!
SUMMER NIGHT@RISE

特別鑑賞券 ¥1,500(税込) 絶賛発売中! (当日料金一般 ¥1,800の処)
劇場窓口にてお買い求めの方に限り、オリジナル・ポストカードプレゼント! (数量限定・一部劇場除く)

シネマライズ 渋谷公園通り バルコバート3前
TEL:03-3464-0051
www.cinemarise.com 全席指定・定員入替制

ライズX 渋谷公園通り バルコバート3前 ライズビル
TEL:03-3464-8555
www.cinemarise.com 全席指定・定員入替制



ルーザーズ D.I.Y. (Do It Yourself)で世界を変えた“落ちこぼれたち”の軌跡を描く、ドキュメンタリー。

NY、イーストヴィレッジの元マーケットの看板にただ書き足された「ALLEGED」の文字。

手作りオープンしたギャラリーにいつしかキッズたちのエネルギーが集結し、カルチャー・ムーブメントを巻き起こす。

1990年代、アメリカ。スケートボード、サーフィン、パンク、ヒップホップ、グラフィティの真っ只中で“遊んでいた”若者たち。

世の中から“^{ルーザーズ}落ちこぼれ”と烙印を押された彼らこそが、マーク・ゴンザレス、マイク・ミルズ、バリー・マッキー、ハーモニー・コリン、シェパード・フェアリーたちである。

社会からはみ出した彼らが生み出す「アート」をいち早く見出したのが本作の監督であり、NYで“ALLEGED GALLERY(アレジッド・ギャラリー)”を設立したアロン・ローズ。

そこでは、D.I.Y.(=Do It Yourself:自分で作る、手作り)の精神が自然と生まれていった。

自分たちで創り、自分たちで展示し、自分たちでネットワークを作る…ビート・ジェネレーション以降、彼らほどオリジナリティのあるクリエイティブ集団は他に類を見ない。

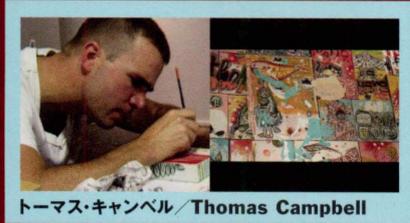
こうしてたった数年間で、アレジッドから生まれたアートは世界的に脚光を浴びるようになり、各国で展覧会が開かれた。そこに展示される作品、創る者、集まる多くのファン

—そのどれもが世界共通だったアートの概念をひっくり返してしまった。アートは金持ちのためでもなく、高尚なものでもなく、ストリートで遊んでいたキッズ達のものになったのだ。

本作は、その鮮烈なムーブメントの軌跡を描き、彼ら自身と、生み出す作品の魅力に迫るドキュメンタリー。

孤高のアーティストではなく、ちっぽけな“^{ルーザーズ}落ちこぼれたち”はいろんなものを創るのが好きで、それをみんなと分かち合おうとしている。

そんな思いが作品に溢れ、若者たちの心を捉えて離さない。



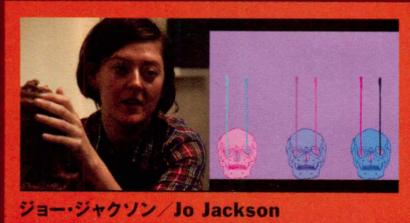
トーマス・キャンベル / Thomas Campbell



シェパード・フェアリー / Shepard Fairey



マーク・ゴンザレス / Mark Gonzales



ジョー・ジャクソン / Jo Jackson



ジェフ・マクフェトリッジ / Geoff McFetridge



クリス・ジョハンソン / Chris Johanson



マーガレット・キルガレン / Margaret Kilgallen



ハーモニー・コリン / Harmony Korine



バリー・マッキー / Barry McGee



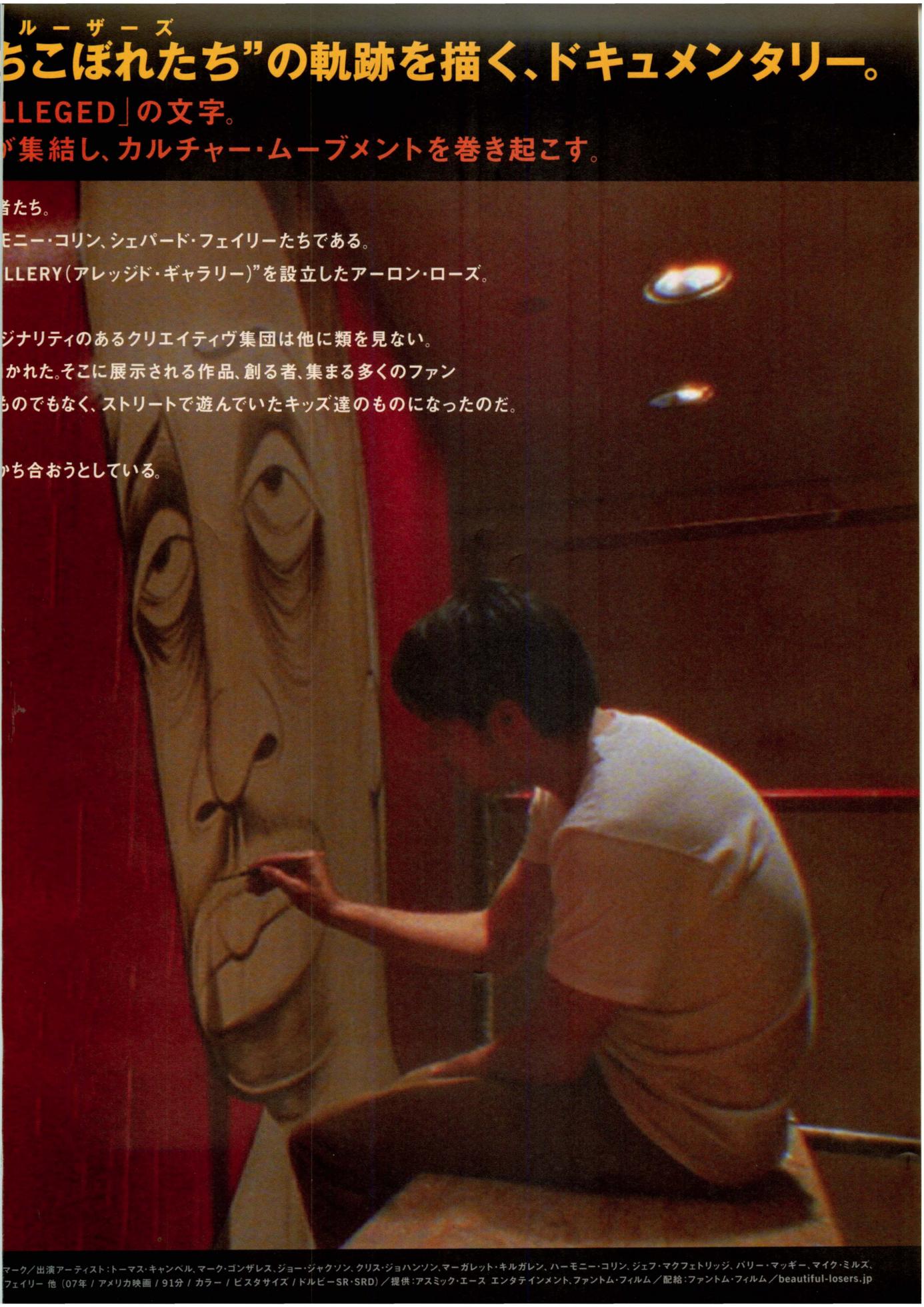
マイク・ミルズ / Mike Mills



スティーヴン・パワーズ / Stephen Powers



エド・テンプレトン / Ed Templeton



*「ビューティフル・ルーザーズ」展 2004年から行われた、アロン・ローズとクリスチャン・ストライクによる巡回ショー、アメリカ中で開催され(シンシナチ、サンフランシスコ、バルチモア)、2006年にはイタリア・ミラノでも開催された。

監督:アロン・ローズ、ヨシア・レナード/音楽:マニー・エド・テンプレトン、スティーヴン・パワーズ、シェパード・フェアリー 他 (07年 / アメリカ映画 / 91分 / カラー / ビスタサイズ / ドルビーSR・SRD) / 提供:アスミック・エース エンタテインメント、ファントム・フィルム / 配給:ファントム・フィルム / beautiful-losers.jp